

感動いっぱい、海外体験

ジュニア大使コース参加者 [オーストラリア]

- 団長 西條 多美子 (津山町・横山6)
- 団員 亀卦川 玲美 (佐沼中3年)
- 小野寺 千佳 (石越中3年)
- 金野 莉紗 (石越中3年)
- 阿部 葉名 (南方中3年)
- 山形 彩日 (津山中3年)

人との出会いとつながり



亀卦川 玲美さん

市の少年海外派遣事業でオーストラリアに行かせていただき、生活や文化、日本との違いなど、たくさんのご経験を学ぶことができました。ま

た、多くの人との出会いがありました。今思い返してみても、その人たちの出会いは単なる偶然ではなかったのだと思います。この広い地球の中で、姿かたちは違っても、人とはどこかでつながっている。だから「出会い」がたくさんあるのだと思います。ここでの出来事は、全て私の「思い出」と「経験」という財産になりました。関係者、両親への感謝を忘れず、どんな小さなことにも学んだことを生かしていきたいです。

国際交流を通じて時代を担う人材を育成していこうと市が実施している少年海外派遣事業。今年度計画している三つのコースのうち、ジュニア大使コース（オーストラリア）とジュニア友好コース（カナダ）が実施されました。

Canada

カナダ：平成24年10月30日～11月8日

オカナガン湖の展望台で



現地のレストランで親日派のオーナーと



現地の学生との交流

オーストラリア：平成24年10月31日～11月7日

Australia

あいさつに心温まる



大内 彩さん

私は、今回の派遣でとても心に残ったことがあります。それは、あいさつやお礼の言葉の温かさです。私が少し何かしてあげるだ



ジュニア友好コース参加者 [カナダ]

- 団長 佐々木 清公 (登米町・入谷)
- 団員 高橋 巧 (佐沼中2年)
- 西澤 芽里 (佐沼中2年)
- 佐藤 裕香 (登米中2年)
- 大内 彩 (中田中2年)
- 川村 玖美佳 (米山中2年)

けで、必ず「ありがとう」と言ってくれたり「おやすみ」をわざわざ私の所に来て言ってくれたりして、そのたびに心が温かくなりました。それが私には全然できていなかったと思うので、良い勉強になりました。

意欲的に学び体験した生徒たち まいた種を大きく花開かせてほしい

私にとって重責ではありませんが、結果として雄大な異文化に触れ、また多くの人との出会いの旅となりました。

これまで6度の渡航経験の半分は中学生の引率だったものの、今回のように団長として一人で引率するのも、オーストラリアに行くのも初めてでした。多少なりともプレッシャーはありましたが、研修では団員の中学生5人の自主性を尊重し、仲

良く楽しく、そして無事に帰国するという目標を自分の中では立てていました。振り返ってみると、いろいろな人に支えられ、良い研修ができたと思っています。

オーストラリアは今、夏が近づき、木々や花々が輝きだす季節を迎えています。メリバラに向かう途中には、サトウキビ畑や牧場が広がり、豊かな自然に恵まれた広大な土地で、人も動

ジュニア大使派遣（オーストラリア）

団長 西條 多美子さん



物ものびのびと暮らしているような印象を受けました。向こうではさまざまなお店で温かく出迎えていただきました。

た。ホームステイでも、生徒たちはホストファミリーとのたくさんのおいし出がで、貴重な体験ができたと思います。語学のみならず、風土や生活習慣の違いを体験するというのも、どれほどの刺激になったことでしょうか。

この貴重な体験によって子どもたちは出発前よりさらに一回り大きくなったようです。この研修を通し、生徒たちには良い種がまかれたに違いありません。その結果が出るのは何年も先のことになるでしょうが、生徒たちにまかれた種は確実に育てていきたいと思います。大きな花を咲かせてほしいですね。参加した生徒たちには、今後いかに交流を継続していくかを期待しています。今はその手伝いのできたことをうれしく思います。何よりもこの素晴らしい機会を与えていただいたことに感謝しています。